

IDO KO-SHI

移動工業試験場

2026年

11月11日 (水) in 苫小牧

13:30 ~ 15:30 (13:00受付開始)

参加費無料

会場：苫小牧市テクノセンター 2階会議室

定員：20名

今年も工業試験場の「移動工業試験場」が苫小牧にお伺いします。今回は「道内産業に使えるロボット技術と応用開発事例」「AIを活用した画像認識技術」「森林資源量推定のためのUAV搭載型計測機器の開発」の3テーマをご用意しました。さまざまな業種のみなさまにご参考いただける内容となっております。どうぞお気軽にご参加ください！

AIを活用した画像認識やロボット技術の開発事例

1 道内産業に使えるロボット技術と応用開発事例



近年、さまざまな分野において人手不足が課題となっており、当場においても各種作業の自動化・ロボット化による作業の効率化に関する取り組みを進めています。本講演では、これまでに開発した走行ロボットや、作業の自動化に向けた技術開発の事例を紹介します。

● 工業試験場 産業システム部 機械システムG 研究主幹 浦池 隆文

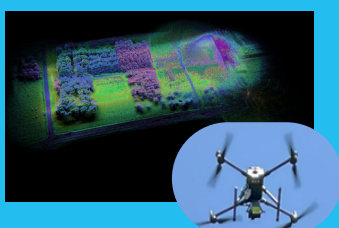
2 AIを活用した画像認識技術



近年、AIを活用した画像認識技術は、製品・農作物の外観検査、文書画像からの情報抽出、姿勢・動作解析など、幅広い分野で活用されています。本講演では、その仕組みや特徴、現在できることを概説し、当場での応用事例とあわせて紹介します。

● 工業試験場 産業システム部 情報システムG 主査 近藤 正一

3 森林資源量推定のためのUAV搭載型計測機器の開発



道総研では空撮画像のAI解析による森林資源量推定技術を研究してきましたが、道内の森林では解析に必要な数値標高モデル（DEM）データの整備が遅れており、技術普及における障害となっています。そこで、CLAS測位技術とLiDARを用い、低コストで簡便なUAV搭載型DEM計測機器を開発したので紹介します。

● ものづくり支援センター 開発推進部 連携推進G 主査 堀 武司

主催 （地独）北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部 工業試験場

共催 苫小牧市・（一社）北海道機械工業会苫小牧支部・（公財）道央産業振興財団、後援 北海道胆振総合振興局

今年も工業試験場の「移動工業試験場」が苫小牧にお伺いします。今回は「道内産業に使えるロボット技術と応用開発事例」「AIを活用した画像認識技術」「森林資源量推定のためのUAV搭載型計測機器の開発」の3テーマをご用意しました。さまざまな業種のみなさまにご参考いただける内容となっております。どうぞお気軽にご参加ください！

WEBからのお申込み



左のQRコード、または下記URLのお申し込みフォームからお申し込みください。

<https://forms.gle/hxNRGnnYx7Cz4jwXA>

メールでのお申込み

件名を「移動工業試験場 11月11日参加申込」として、下記の情報をメールにご記載の上、iri-shien2@ml.hro.or.jpまでお送りください。

- ・ 企業名（団体名） ・ 住所 ・ 電話番号 ・ メールアドレス
- ・ 参加者氏名（ふりがな付） ・ 参加者所属、役職

お申込み締め切り日：2026年11月4日(水)まで

お問い合わせ先

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部

ものづくり支援センター 技術支援部 工業技術支援グループ（担当：田端）

〒060-0819 札幌市北区北19条西11丁目

電話：011-747-2354（直通） / FAX：011-726-4057 / E-mail：iri-shien2@mi.hro.or.jp

会場へのアクセス

〒059-1362

苫小牧市字柏原32-27 苫小牧市テクノセンター

▶ 車

お車をご利用の場合

右の地図をご参考にお越しください。

（新千歳空港から約16km、車で25分程度です。）

▶ JR

JRご利用の場合

JR 室蘭本線 / JR 千歳線「沼ノ端駅」下車 駅南口より

タクシーで約8km 乗車15分程度です。

▶ バス

（※利用できる路線バスはありません）



11月以降に工業試験場(札幌市)にて

AIプログラミング基礎研修、先進ロボット活用セミナー開催予定！

※詳細は工業試験場ホームページをご覧ください。



地方独立行政法人
北海道立総合研究機構